

「新型コロナウイルス感染症罹患後の死亡に関する疫学調査」

ご協力をお願い

研究課題名：高知県中央東保健所管内における新型コロナウイルス感染症罹患後の死亡に関する疫学調査

研究の目的と方法：

新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）は呼吸器症状、高熱、下痢、味覚障害等様々な症状を引き起こす疾患であり、特に、高齢者や基礎疾患等リスク因子を持つ者の重症化や死亡が報告されています。香美市を含む高知県中央東保健所管内でも、2021年1月以降、COVID-19症例の増減を繰り返すとともに、死亡者が発生したと考えられていますが、その正確な死亡の実態は明らかにはされてはいません。

そこで、高知県中央東保健所では、国立健康危機管理研究機構国立感染症研究所応用疫学研究センター、三重大学大学院医学系研究科公衆衛生・産業医学・実地疫学分野との共同研究として、オミクロン流行期である2022年1月以降における高知県中央東保健所管内のCOVID-19罹患後の死亡の実態を把握するため、当該保健所に届出されたCOVID-19患者様の罹患後の死亡に関する実態調査を進めています。研究の結果は、COVID-19対策に非常に有用な知見をもたらす可能性があり、社会的意義は非常に大きいと考えます。

このため、香美市では、上記研究の共同研究者として、上記研究の背景情報となりうる高齢者の新型コロナワクチン接種状況と介護保険情報の提供について研究協力します。

なお、研究協力にあたっては、下記の「研究に利用する情報」を統計情報（個人の特定や識別ができない集計値）に加工し、高知県中央東保健所、国立健康危機管理研究機構国立感染症研究所応用疫学研究センター、三重大学大学院医学系研究科公衆衛生・産業医学・実地疫学分野と情報共有します。

本情報は、本研究以外の目的での利用はいたしません。研究の成果が学会や専門誌、報告書などの発表に使用される場合がありますが、集計した統計情報として扱いますので、お名前など個人が特定できるような情報が公表されることは一切ありません。

なお、研究への参加は対象となる方の自由意志です。本研究での情報の利用を希望されない場合は、2026年6月30日までに、下記お問い合わせ先までご連絡下さい。直ちに情報の研究への利用を中止いたします。なお、期限後は、個人が特定できない形でデータをまとめて分析するため、お申し出には対応できなくなります。何卒ご理解・ご了承のほど、よろしくお願い申し上げます。

研究の対象者及び対象期間：

65歳以上の香美市在住者（2024年7月末時点在住者）

研究に利用する情報：

香美市

- ・週別/5歳年齢階級別新型コロナワクチン接種率（2021年2月～2024年3月）
- ・新型コロナワクチン接種情報
- ・介護保険情報（要介護認定情報、サービス情報、介護保険資格喪失情報）

上記情報を、要介護認定情報別・サービス情報（施設入所/居宅サービス/利用なし）別の新型コロナワクチン接種回数、介護保険資格喪失者における要介護認定情報・サービス情報・新型コロナワクチン接種回数等の統計情報として加工します。

情報の利用を希望されない場合、個人情報に関する相談、開示に関する相談等のお問い合わせ先：

香美市健康推進課 川渕美香 （研究責任者）

高知県香美市土佐山田町宝町1丁目2番1号 TEL: 0887-52-9281

高知県中央東福祉保健所・保健監（高知県中央東保健所長） 田上豊資 （研究責任者）

高知県香美市土佐山田町山田1128-1 TEL: 0887-53-3171

研究の管理責任者

国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 応用疫学研究センター 砂川富正（研究代表者）、土橋酉紀（研究分担者）

東京都新宿区戸山1-23-1 TEL：03-5235-1111

メールアドレス：sunagawa.t@jihs.go.jp、tsuchihashi.y@jihs.go.jp